

# 平成18年度募集状況一覧

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。  
 ※☆の付いている奨学会は、毎年対象の研究科・学部が変わります。

## (1) 内部選考を行う奨学会

※出願条件にある学部・研究科は年度により変わるものがあり、平成19年度の予定についても奨学会の依頼等により変更になる場合がありますのでご了承ください。詳細については募集時に最新情報を掲示で確認してください。

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額(円)		募集期
電通育英会	<b>学部:</b> 学部生 ※学業成績が5段階評価3.5未満の者、家計支持者の収入が給与所得者で年収1387万円以上(給与所得者以外の場合は所得852万円以上)の者、学士入学の者は除く ※奨学生は6月下旬～7月初旬に開催する「奨学生の集い」に出席すること ※奨学生に対する留学奨励金制度があります。 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	0	貸与	40,000円	
日新製糖奨学育英基金	<b>学部:</b> 東京都内に居住し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、経済的事情により就学の継続が困難と認められる医学部5、6年生(学年は2006年4月1日現在)。 ※奨学生に決定した場合「贈呈式」、「生活指導・激励のための懇親会」等に出席ができる者【19年度募集予定学部一工学部】 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	1	給与	30,000円	
松尾金蔵記念奨学基金	<b>大学院:</b> 大学院において文学、哲学(仏教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学を学人文社会系研究科博士課程1年次で以下のすべての項目に該当する者(学年は2006年4月1日現在) (☆) (1) 就学上奨学金の援助を必要とする者(家計支持者の前年度年収又は本年度の見込みが800万円以下とする) (2) 品行方正、健康で学業成績が優秀な者 (3) 年齢が2006年4月1日現在30歳以下の者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可	1	給与	年額100万円	
三菱信託山室記念奨学財団	<b>大学院:</b> 工学系・情報理工学系研究科・学際情報学府の修士1年、博士1年生で以下のすべての項目に該当する者(学年は2006年4月1日現在) (☆) (1) 健康で、学業・人物とも優れている者 (2) 将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようと志す者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 (3) 学費の支弁が困難と認められる者 (4) 2006年4月1日現在満33歳以下の者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	給与	50,000円	
吉田育英会 (ドクター21) 予約採用	<b>大学院:</b> 理工学系大学院博士課程に進学を希望する修士2年(35歳未満の者) 給与期間: 博士課程での3年間	不可 ただし貸与奨学金は可	0	給与	博士課程での学校納付金(入学科・授業料)の実費(250万円を限度とする)および月額20万円	
山岡育英会	<b>大学院:</b> 農学生命科学研究科修士1年 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	1	給与	60,000円	

日本証券奨学財団	<b>大学院:</b> 法学政治学研究科、経済学研究科、公共政策学の修士1年、博士1年入学者 (☆) ※財団の各種行事に必ず出席できる者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援 機構は可	1	給与	修士 自宅 40,000円 自宅外50,000円 博士 自宅 45,000円 自宅外55,000円	4月
新日本奨学会	<b>学部:</b> 学部3年生で、学業成績、人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者(成績を重視する) ※推薦者には、5月に新日本奨学会の面接があります。 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	14	給与	47,000円	
中村積善会	<b>大学院:</b> 修士2年で優秀な研究資質を有し、家庭的に不遇にして奨学金返却困難と認められる者 ※最短修業年限を超えて在学する者(過去の休学も資格無し)、勤務先から派遣されて在学する者、研究に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者、学年途中で休学予定(留学等)の者、10月入学者は応募資格無し 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可	1	給与	88,000円	
中山報恩会	<b>大学院:</b> 修士1年で学術優秀、品行方正、志操堅固、身体剛健、で学資の支弁が困難である者(指導教員の推薦を受けられる者) <b>学部:</b> 文・理・農学部3年で学術優秀、品行方正、志操堅固、身体剛健で学資の支弁が困難である者(指導教員の推薦を受けられる者) 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援 機構は可	3	給与 + 貸与	学部自宅 36,000円 自宅外 42,000円 大学院 50,000円 ※上記金額のうち 2/3貸与、 1/3給与	
国土育英会	<b>学部:</b> 3年次に在学する人物・学業とともに優れかつ健康であって経済的理由により修学が困難と認められる者 給与期間: 6月より2年間(正規の最短修業年限まで)	可	1	給付	20,000円	
中部奨学会	<b>学部:</b> 人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	貸与	35,000円	
味の素奨学会	<b>学部:</b> 理系の学部3,4年 <b>大学院:</b> 理系の修士、博士 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	貸与	学部自宅 30,000円 自宅外35,000円 大学院自宅40,000円 自宅外45,000円	
アイザワ記念育英財団	<b>大学院:</b> 法学政治学研究科、新領域創成科学研究科の修士1年 (☆) 給与期間: 正規の最短修業年限(2年間)	不可	1	給与	45,000円	
森安大学院生奨学基金	<b>大学院:</b> 薬学系研究科の博士 (☆) ※推薦された者は奨学基金設立者に関する記事の感想文、研究業績及び研究計画書の提出が必要になります 給与期間: 採用時(7月予定)から正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援 機構は可	0	給与	40,000円	
電通育英会	<b>大学院:</b> 人文社会系研究科の修士1年 給与期間: 正規の最短修業年限まで	不可	1	給与	80,000円	
信濃育英会	<b>学部、大学院:</b> 現在ボランティア等あらゆる分野の活動(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会に貢献している経済学部、工学系研究科の学生 (☆) ※推薦される者は信濃育英会へ活動体験文を提出する必要があります。	可	0	給与	40万円 (1回限り)	6月

岩垂奨学会	<p><b>大学院:</b>理学系研究科,工学系研究科,薬学系研究科,医学系研究科の修士・博士(留年者,10月入学者は不可)</p> <p>※採用後、2月に研究経過報告書・生活状況報告書の提出が必要です。 給与期間:平成18年4月から平成19年3月まで</p>	可	24	給与	<p>理学系 年541,400円 工学系 年541,400円 医学系 年483,100円 薬学系 年483,100円</p>	
<p>帝人奨学会 予約採用 (2007年4月に博士に 進学する修士2年対 象)</p>	<p><b>大学院:</b>理学系,工学系,農学生命科学,医学系,薬学系,新領域創成科学,情報理工学系研究科の下記分野を専攻している修士2年で,2007年4月に博士課程に進学する者 &lt;分野&gt;理工学系(化学、物理、数学、材料等)医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)情報学系(情報システム、電子システム等)農学・生命科学系(バイオ、生物、環境等) 貸与期間:進学する大学院での正規の最短修業年限</p>	可	1	貸与	(博士)月額10万円	7月
<p>大学婦人協会国内 奨学生</p>	<p>&lt;一般奨学生&gt;大学院:大学院に1年以上在籍する女子大学院学生 &lt;社会福祉奨学生&gt;学部・大学院:女子学生で身体に障害がある者 &lt;安井医学奨学生&gt;大学院:医学系・薬学系研究科に2年以上在籍する女子大学院学生。なお,大学婦人協会の会員であるか,または授与の時までに会員となること 給与期間:1年限り</p>	可	0	給与	<p><b>一般奨学生</b> 年額大学院20万円 <b>社会福祉奨学生</b> 年額 学部 10万円 年額大学院20万円 <b>安井医学奨学生</b> 年額大学院30万円</p>	
<p>知恩会奨学生 予約採用</p>	<p><b>学部:</b>平成19年4月に工学系大学院(修士課程)に進学する工学部4年で静岡県在住者または父母が静岡県に在住している者 給与期間:修士課程での2年間(2007年4月から)</p>	不可	-	給与	月額50,000円	12月
<p>公益信託 ミカミまちづくり育英 基金</p>	<p><b>学部:</b>茨城県出身の学部生で,将来茨城県内の広くまちづくりに向け「志」のある者 推薦される場合,基金の趣旨に基づき,自分の進路に対する考え方,地方・地域に求められること広くまちづくりに向けた考え方等の【志】を原稿用紙にまとめて提出してください。 給与期間:採用月から正規の最短修業年限</p>	不可	-	給与	年額50万円	
<p>吉田育英会 &lt;マスター21&gt; 予約採用</p>	<p><b>学 部:</b>2007年4月に4年生に進級し,2008年4月に大学院自然科学系研究科の修士課程(医学・獣医学を除く)に進学を希望する理,工,農,薬学部学生で30歳未満の者 ※採用になった場合,修士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。 給与期間:修士課程2年間</p>	可 ただし,学費を支給 する奨学金との重 複は不可	-	給与	修士課程での学校 納付金(入学金・授業 料)の実費(250万円 を限度とする)	2007年 2~4月
<p>帝人奨学会 (2007年4月に修士 に進学する学部4 年生対象)予約採用</p>	<p><b>学部:</b>理学部,工学部,農学部,医学部,薬学部の下記分野を専攻している4年で,2007年4月に修士課程に進学することが決定している者 &lt;分野&gt;理工学系(化学、物理、数学、材料等)医学・薬学系(医学、薬学等)工学系(電気・電子工学、機械等)情報学系(情報システム、電子システム等)農学・生命科学系(バイオ、生物、環境等) 貸与期間:2007年4月から正規の修士課程修了月まで</p>	可	-	貸与	(修士)月額8万円	

## (2) 直接応募の奨学会募集について

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額		募集期
守谷育英会	学部・大学院: 優秀な学力と穏健な性格を持ち, 心身共に健在で, 学資の支弁が困難な者 給与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	給与	学部 25,000 大学院 35,000	5月
芸備協会	学部: 広島県出身者で, 経済的理由により修学が困難であり, 学習状況が良好な学部学生 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	20,000円	6月
山田奨学会 予約採用	学部生, 大学院: 東京・神奈川・千葉・埼玉に居住し, 優秀な学力と穏健な性格を持ち, 心身共に健全な40歳未満の者 給与期間: 1年間	不可	—	給与	学部 12万円 大学院 12万円	12月
財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	学部・大学院: 沖縄県に本籍又は住所を有する者の子弟 貸与期間: 平成17年4月から正規の最短修業年限まで	不可	—	貸与	学部 45,000円 修士 70,000円 博士 80,000円	4月
財団法人 三島海雲記念財団	大学院: 2007年4月に農学生命科学・医学・薬学・理学・工学・新領域創成科学、人文社会系・経済学研究科の大学院博士課程に進学する予定の者。	可	—	給与	年額100万	1・3月

## (3) その他の奨学会

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額		募集期
清川秋夫 育英奨学財団	学部: 日本国内の大学において、農学、水産学又は畜産学に関する学部在学中の鹿児島県内の高等学校卒業生 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	学部 5万円	4月
あしなが育英会	学部: 保護者が病気, 災害(道路における交通事故を除く), 自死(自殺)などで死亡したり, またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けないため, 修学が困難な学部生 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	2	貸与	学部 4万円	5月
山根奨学基金	学部: 日本女性であって, 学業・人物ともに優秀であり山根奨学基金設立の趣旨に合致すると認められる学生	可	1	給与	年額20万円 1年限り	6月
浦上奨学会	大学院: 広島県東部に生活の本拠を有し, 修士課程, 博士課程に2004年4月に入学する者 貸与期間: 正規の最短修業年限まで	可	1	貸与	修士 50,000円 博士 60,000円	10月

大学院: 2008年4月に大学院博士課程に進学を希望する理系の研究科修士1年生、または2007年9月、10月に大学院博士課程に進学を希望する理系の研究科修士2年生で次の全ての条件に該当する者(医・歯・獣を除く)